



福井市豊小学校

豊小通信

くすのき

2024年6月号

2024年6月18日(火)発行

目指す児童像 ・考える子・助け合う子・たくましい子

本校HP

へのQR

コード



TEL:36-3802 FAX:36-3803 HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/minor-e>

☆ 2年生活科校外学習「まちたんけん」 校区内のお店めぐりでインタビュー

6月13日(木)、2年生が生活科「自分の住んでいる地区を知ろう」のねらいで校外学習へ出かけました。学級を解いて混合チーム編成の下、地区の中で予め調べたい店舗や施設の中から2ヶ所を選び、歩いて移動しました。子ども達は張り切ってそれぞれの店や店舗を訪れ、元気な挨拶の後、しっかりと話を聞き、知りたいことを教えていただきました。毎年行っている校外学習のため、お店の方からは「今年も来てくれて元気もらえたよ」という言葉もかけられ、充実した表情で学校へ戻ってきた子ども達でした。なお、今回の校外学習では、16ヶ所の店舗・施設のご協力と共に保護者ボランティア24名の同行を得ることで、交通安全と共に熱中症対策も万全に、活動を終えることができました。貴重な時間を子ども達の学習活動の支援に充てていただいた地域の店舗、施設、そして保護者の方々にこの場を借りてお礼感謝申し上げます。ありがとうございました。



市内わずか6ヶ所となった銭湯松葉湯



古村醤油で醤油の種類や原材料を尋ねる



月見旅館フロントで部屋の説明を聞く



美味しい季節の和菓子並ぶ梅や菓子



福井トヨペットで新車を前で説明を



歴史ある中野本山専照寺でお話を



スガハラサイクルでの見学を終えて

2年生活科「まち探検」でご協力いただいた店舗・施設

竹内菓子補・スガハラサイクル・肉のはまや・おかずの店木村
ホリタ文具・古村醤油・福井トヨペット福井南店・月見旅館
中野本山専照寺・クスリのアオキ月見店・銭湯松葉湯・梅や菓子
めだかの学校・持宝院・豊郵便局・豊公民館（以上 16ヶ所）

※ 子ども達の学習活動に貴重な場と時間をいただき
本当にありがとうございました。

☆ 6月11日(火) 市教育委員会による前期学校訪問が行われました

入学、進級から2ヶ月が経ち、本校の研究主題「自ら課題を見つけ、対話を通して解決できる子 ～人・もの・子とのつながりを通して～」に基づく授業実践の一端を公開し、指導講評を得る場として指導主事3名の来校と授業参観・研究協議が行われました。当日は、3年総合的な学習「食の探検隊」の提案授業と共に、2年、4年、6年の一般授業公開も行われ、中学校区教育推進の場として明倫中・木田小両校からも参観がありました。どの学年・学級も話し合い活動を中心に子ども達に活動を委ねる授業でしたが、指導主事からは生活経験に基づいた課題設定による単元構想と児童の発言のつながりを生かしての授業展開など、本校の研究推進について指導助言をいただきました。今後も子ども達が自分の考えや思いを相手に自分らしくわかりやすい表現で伝える授業実践に取り組めます



読みたいと思う新聞づくりの話し合い



タブレット画像を見ながら見出し説明



より良い見出しのため意見交換



2年1組算数「たし算・ひき算の筆算」



3年3組算数「表とグラフ」読み取り



6年1組音楽「曲に込められた思い」

☆ 地域の中で、地域と共に学び、学びを地域の未来に生かす体験学習の推進

3年総合的な学習「食の探検隊」では、岩永利明豊公民館長を地域コーディネーターに迎えて、児童に大豆栽培について話をしていただいた後、学校園での大豆蒔きの指導をしていただきました。今後、その大豆の収穫をはじめ大豆を原料とした醤油・味噌づくりなど地域人材の力を借りて地域と共に体験学習を進めていく予定です。また、4年では福祉体験学習として豊地区社会福祉協議会やディホーム、5年では環境体験学習として狐川流域まちづくり協議会、6年では国際理解教育として福井青年会議所など地域関係団体と連携して地域に根付いた体験学習を通して子ども達の未来につながる地域活動を推進していきたいと考えています。



大豆について岩永公民館長から説明



学級ごとに学校園で大豆蒔きの指導



種蒔きは雨の後、千鳥植えなどを体験